

OPERA
PALACE

Tokyo
オペラパレス

オペラパレスへようこそ

新国立劇場開場15周年
2012/2013 SEASON OPERA

新国立劇場開場15周年記念公演

2013年

3/11(月)6:00 14(木)2:00 17(日)2:00 20(水・祝)2:00 24(日)2:00 27(水)6:00 30(土)2:00

ジュゼッペ・ヴェルディ

【全4幕／イタリア語上演／字幕付】

アイーダ

Giuseppe Verdi

AIDA



新国立劇場

オペラパレス — OPERA PALACE

2012 / 2013 シーズン・特別支援企業グループ

住友化学 TBS TOYOTA ぴあ

特別協賛: アサヒビール シリーズ協賛: KAO

ボックスオフィス

03-5352-9999

<http://www.nntt.jac.go.jp/opera/>

やむを得ない事情により出演者等が
変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

ジュゼッペ・ヴェルディ:アイダ

【全4幕 / イタリア語上演・字幕付】

台本: アントーニオ・ギスランツォーニ 作曲: ジュゼッペ・ヴェルディ
Giuseppe Verdi Aida

Libretto by Antonio Ghislanzoni Music by Giuseppe Verdi

指揮: ミハエル・ギュットラー

Conductor: Michael Güttler

演出・美術・衣裳: フランコ・ゼッフィレリ

Production, Scenery & Costume Design: Franco Zeffirelli

照明: 奥畑康夫

Lighting Design: Okuhata Yasuo

振付: 石井清子

Choreographer: Ishii Kiyoko

再演出: 栗國 淳

Revival Director: Aguni Jun

舞台監督: 大仁田雅彦

Stage Manager: Onita Masahiko

アイダ: ラトニア・ムーア

Aida: Latonia Moore

ラダメス: カルロ・ヴェントレ

Radames: Carlo Ventre

アムネリス: マリアンネ・コルネッティ

Amneris: Marianne Cornetti

アモナスロ: 堀内康雄

Amonasro: Horiuchi Yasuo

ランフィス: 妻屋秀和

Ramfis: Tsumaya Hidekazu

エジプト国王: 平野 和

Il Re: Hirano Yasushi

伝令: 樋口達哉

Un messaggero: Higuchi Tatsuya

巫女: 半田美和子

Sacerdotessa: Handa Miwako

合唱指揮: 三澤洋史

Chorus Master: Misawa Hirofumi

合唱: 新国立劇場合唱団

Chorus: New National Theatre Chorus

バレエ: 東京シティ・バレエ団

Ballet: Tokyo City Ballet

管弦楽: 東京交響楽団

Orchestra: Tokyo Symphony Orchestra

芸術監督: 尾高忠明

Artistic Director: Otaka Tadaaki



ミハエル・ギュットラー



フランコ・ゼッフィレリ



ラトニア・ムーア



カルロ・ヴェントレ



マリアンネ・コルネッティ



堀内康雄



妻屋秀和



平野 和



樋口達哉



半田美和子

巨匠ゼッフィレリによる圧巻の舞台再び! 古代エジプトの悲劇の愛

新国立劇場開場記念公演として上演されて以来絶大な人気を誇り、日本オペラ史上に輝く名プロダクション『アイダ』。新国立劇場開場15周年、そしてヴェルディ生誕200周年を記念して、あの伝説の舞台を5年ぶりに上演いたします。巨匠ゼッフィレリの演出では、古代エジプト世界が舞台に蘇り、重厚かつ豪華絢爛な舞台美術は息を呑むばかり。2幕の凱旋の場は300名を超える出演者が登場する大スペクタクルです。

2012年メトロポリタン歌劇場にアイダ役で衝撃的なデビューを飾ったムーア、09年「トスカ」の熱唱で聴衆を虜にしたヴェントレ、世界的なヴェルディ歌いコルネッティらキャストも強力。指揮は、最近ウィーン国立歌劇場にデビューするなど進境著しい若手ギュットラーです。オペラファンならずとも一生に一度は観てみたい新国立劇場の「アイダ」、どうぞお見逃しなく!

【あらすじ】 古代エジプト。若い將軍ラダメスは、王女アムネリスに仕える敵国エチオピアの王女アイダと密かに愛し合っている。しかしアムネリスも彼を愛していた。アイダは、父王の密命によってラダメスから軍事機密を聞き出し、ラダメスは謀反人として捕らえられる。アムネリスは自分を愛せば命を救おうとラダメスに迫るが、彼は決然として応じない。地下牢で独り死を待つラダメスの前に牢に忍びこんでいたアイダが現われ、二人は永遠の愛を誓いながら死を待つ。

ゼッフィレリの『アイダ』を待つ

—— 堀内 修 (音楽評論家)

これを持っていたのだ!

舞台を斜めに横切る道は、きれいに掃き清められているはずだ。そこにひとりの若者が後ろを振り返りつつ走り込んでくる。先頭がもう見えそうだ。待っていたのはエジプトの人々だけじゃない。客席にいる、また不運にも客席に入り損ねた、私たちすべてが待っていた。そしてファンファーレが鳴り響いた。いつからって、明治のころから待っていたのじゃないかと思う。いつか歌劇場が建ち、東京がパリやロンドン、ウィーンやミラノと肩を並べるオペラの都市になる。信じて百年以上も待った。夢見たその時は、どんな風によってくるだろう?

新国立劇場の開場記念公演にフランコ・ゼッフィレリ演出の『アイダ』を上演すると聞いた時は、実をいうと大歓迎じゃなかった。ゼッフィレリは功なり名を遂げた巨匠で、『アイダ』がどんな舞台になるか、オペラ好きにはよくわかっていて。新しい劇場に過去の栄光を背負った『アイダ』?それが正しかったのだと、実をいえばファンファーレが鳴る前にわかっていて。上演が近づくにつれ、周囲の興奮が否応なく伝わってきたからだ。

「券は手に入った?」「初日に行くの?」「ラダメスは本当にあのテノールなの?」

待つ興奮が次第に具体的になっていく。何かを発見するためでなく、定評ある美の確認が、オペラに求められる時もある。あの時がそうだった。黄金色に輝く『アイダ』の舞台を誰もが知っていた。そしてゼッフィレリの、効果的な『アイダ』の演出を想像できた。輝かしいラダメスの声と、思い悩むアイダの歌が、きっと期待通りに聴こえてくる。

熱狂をもたらすのは、いつか現実になると信じた夢の実現だった。百年以上待っていたなら、絶対に「ゼッフィレリの『アイダ』」がふさわしかったのだ。客席にいた人々に、不安は一切なかった。ファンファーレが鳴り響き、勝利したエジプト軍が凱旋する。次には月光に照らされたナイルの畔で恋人たちが逢うだろう。あの時私たちは、新しい時代のオペラなどを求めなかった。百年以上夢見た、つまり夢でよく知っていたオペラを待っていた。

待ち望んだ喜びが『アイダ』とともにやってきた。アムネリスの平安を祈る声で幕がおりた後に客席から起った熱狂的な拍手がいまも忘れられない。

あれから15年たつ。東京はオペラの都市になって、オペラ・シーズンを重ねている。もう一度あの時の興奮を思い出してもいいころだ。何が起るのかはわかっている。もうすぐ、待ち望む人々の前に「ゼッフィレリの『アイダ』」がやってくる。

主要スタッフ・キャスト プロフィール

指揮: ミハエル・ギュットラー

ドレスデン生まれ。98・02年クラークゲンフルト市立劇場の首席指揮者。02年よりマリインスキー劇場の客演指揮者となり、「ニーベルングの指環」「トリスタンとイゾルデ」「ファルスタッフ」「ドン・カルロ」「アイダ」などを指揮する。これまでにパリ・オペラ座、ザクセン州立歌劇場、フェニーチェ歌劇場などに客演。10年ウィーン国立歌劇場にデビューし、「リゴレット」「セビリアの理髪師」「ナブッコ」などを指揮。新国立劇場では10年「フィガロの結婚」を指揮している。

演出・美術・衣裳:

フランコ・ゼッフィレリ

23年フィレンツェ生まれ。46年からヴィスコンティの助手を務める。53年ミラノスカラ座「チエネントラ」で演出家デビュー。以来、オペラ、映画など様々なジャンルで活躍。代表的なオペラ演出には「トゥーランドット」「ラ・ボエーム」「アイダ」などがあり、スカラ座、メトロポリタン歌劇場など世界の主要歌劇場で不動の人気を誇っている。主な映画監督作品には、「ロミオとジュリエット」「ブラザー・サン・シスター・ムーン」。「永遠のマリア・カラス」などがある。

アイダ: ラトニア・ムーア

アメリカ生まれ。2012年3月、メトロポリタン歌劇場に「アイダ」タイトルロールでウルマーナの代役としてデビューを飾り、大絶賛を博す。近年の活躍には、ラトル指揮ベルリン・フィル「ボーギーとベス(演奏会形式)」、ベス、英国ロイヤルオペラ「アイダ」タイトルロール及び「トゥーランドット」リユー、ハンブルク州立歌劇場「アイダ」「蝶々夫人」タイトルロール及び「仮面舞踏会」、アメリカ・オーストラリア・オペラ「アイダ」タイトルロールなどがある。新国立劇場初登場。

ラダメス: カルロ・ヴェントレ

ウルグアイ生まれのイタリア人テノール。94年ムーティ指揮「リゴレット」マントヴァ公爵でミラノスカラ座にデビュー。以来、ウィーン国立歌劇場、英国ロイヤルオペラ、ベルリン・ドイツ・オペラ、ローマ歌劇場、ヴェローナ野外劇場、ハンブルク州立歌劇場などで活躍。「アイダ」ラダメス、「イル・トロヴァトーレ」マンリーコ、「トゥーランドット」カラフ、「アンドレア・シェニエ」タイトルロールなどをレパートリーとする。09年「トスカ」カヴァラドッシに続く2回目の新国立劇場出演。

アムネリス: マリアンネ・コルネッティ

ペンシルバニア生まれ。ヴェルディ作品を中心に世界的なメゾ・ソプラノとして活躍。「アイダ」アムネリス、「イル・トロヴァトーレ」アズチーナ、「ドン・カルロ」エボリ、「ナブッコ」アビガイルなどを、ミラノスカラ座、メトロポリタン歌劇場、ウィーン国立歌劇場などで歌っている。日本には01年サントリーホール「ドン・カルロ」、06年ボローニャ歌劇場「イル・トロヴァトーレ」で来日。今回が新国立劇場初登場となり、今シーズン「ナブッコ」にも出演予定。

アモナスロ: 堀内康雄

慶應大学法学部卒業後、ミラノ・ヴェルディ音楽院へ留学。94年フェニーチェ歌劇場「ラ・ボエーム」でオペラデビュー。以来「マクベス」「リゴレット」「ナブッコ」タイトルロールなどをイタリア各地で演じる。日本には97年藤原歌劇団「椿姫」及び「マクベス」でデビュー。その後新国立劇場において「アイダ」アモナスロ、「仮面舞踏会」「ルナート」「イル・トロヴァトーレ」「ルナー伯爵」「ドン・カルロ」「ロドリゴ」など多数出演している。藤原歌劇団団員。

素敵なプレゼントが当たる **入会キャンペーン**

期間 2012年10月1日～2013年1月31日 (消印有効)

10月19日(金)迄を目処に入会申込書を送付いただければ、会員として11月10日(土)の「アイダ」会員発売日をご利用になれます!

※入会審査の手続きにより間に合わない場合がありますので、予めご了承ください。

① 抽選で80名様を「ゲネプロ見学」にご招待

☆クラブ・ジ・アトレVISAゴールドへのご入会の場合、ゲネプロ見学にもれなくご招待。

② もれなくbuffetクーポンとプログラム引換券を差し上げます。

③ 2012/2013シーズンガイドブックをもれなく贈呈。1月下旬には次シーズンの最新情報も送付。

キャンペーンの詳細は下記に資料請求ください。

お問い合わせ ▶ クラブ・ジ・アトレ事務局 03-5352-5666 (平日10:00～18:00 土・日・祝・年末年始休) または www.atre.jp

ゲネプロ見学対象公演

オペラ 「タンホイザー」「ナブッコ」「夜叉ヶ池」
バレエ 「シンデレラ」「ジゼル」
「ペンギン・カフェ2013」「ドン・キホーテ」

前売開始

2012年11月24日(土)10:00～

Booking Opens from Sat 24th Nov. 2012 10:00am

ボックスオフィス 03-5352-9999

Webボックスオフィス(PC、携帯共通)

<http://pia.jp/nntt/>

携帯版ボックスオフィスはこちら→

■チケット取り扱い

D席のお取り扱いにはボックスオフィスとチケットぴあのみです。

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード161-893)

インターネット予約 <http://pia.jp/t> (PC&携帯)

イープラス <http://eplus.jp/nnttopera/>

(PC&携帯)

0570-000-407 (オペレーター受付)

ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード33725)

[http://l-tike.com/classic/nntt/\(PC\)](http://l-tike.com/classic/nntt/(PC))

[http://l-tike.com/\(PC&携帯\)](http://l-tike.com/(PC&携帯))

CNプレイガイド 0570-08-9990

[http://www.cnplayguide.com/\(PC&携帯\)](http://www.cnplayguide.com/(PC&携帯))

03-5685-0650

東京文化会館TS [http://www.t-bunka.jp/\(PC\)](http://www.t-bunka.jp/(PC))

JTB・近畿日本ツーリスト・日本旅行・トップツアー (ほか)

■座席と料金(税込)

上質のオペラを
納得のプライスで。

S席 28,350円

A席 23,100円

B席 15,750円

C席 10,500円

D席 5,250円

Z席 1,500円

※1 発売初日は一回の受付につきお申込枚数は最大4枚まで。そのうち、B～D席は各2枚までの枚数制限がございます。なお、上記制限枚数内で複数の公演・席種をご希望の方は、新国立劇場ボックスオフィス(電話・窓口)でのみご購入いただけます。

※2 Z席42席は、公演初日に先がけて全日程[20日(水・祝)公演を除く]各20枚を新国立劇場Webボックスオフィス(PC&携帯)にて抽選販売いたします。抽選販売の残席と22席を公演当日ボックスオフィスにて一般発売。いずれも1人1枚、電話予約不可。

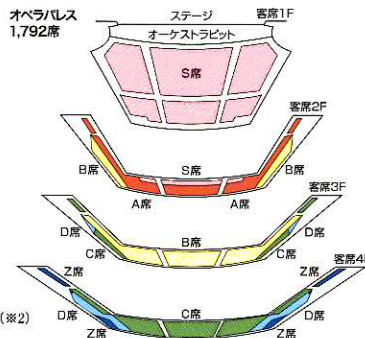
Z席Web抽選販売のスケジュールは以下の通りです。

Z席 WEB抽選受付期間 2013/3/7(木)11:00～3/8(金)11:00

Z席 WEB抽選結果発表 2013/3/8(金)18:00頃

託児室 <キッズルーム「ドレミ」> 各公演一般発売日より受付開始。

米場予定の1週間前までに下記まで電話予約・定員制。■利用料金:3ヶ月～1歳 2,000円/2～12歳 1,000円 ■ご予約・お問合せ: 榎小学館集英社プロダクションIIAS (ハス) 総合保育事業部 0120-500-315 (土日祝を除く午前10時～午後5時)



■公演日程「アイダ」

2013 Mar	3/11 [木]	14 [日]	17 [水]	20 [土]	24 [月]	27 [木]	30 [日]
開演 時間	6:00	2:00	2:00	2:00	2:00	6:00	2:00

※20日(水・祝)は、チケットぴあスペシャルデーです。前売り券及びZ席はチケットぴあで販売します。なお、当日券のある場合はボックスオフィス内びあ特設カウンターで販売します。【お問い合わせ】びあインフォメーションダイヤル0570-02-9111(10:00～18:00)

●予定上演時間:約4時間(休憩含む)

●開演は開演の45分前です。●開演後は入場制限をいたします。

●3月17日(日)は学校団体が入る予定です。

■割引のご案内 [20日(水・祝)公演を除く]

□ 高齢者(65歳以上)、学生、障害者、ジュニア割引がご利用いただけます。ボックスオフィスにてお申し込みの際に、割引に利用の旨お知らせください。(高齢者、学生割引はチケットぴあ一部店舗でもご利用いただけます。他のプレイガイドでは受け付けません。それぞれ、年齢を確認できるもの・学生証・障害者手帳が必要になります。)

□ 開演後、S席に残席がある場合、割引価格にて、1回目の休憩後より観劇いただけます。□ 当日学生割引(50%割引/D席・Z席を除く):公演当日のみボックスオフィスとチケットぴあ一部店舗で販売。1人1枚。電話予約不可。要学生証。□ 車椅子をご利用のお客さまはボックスオフィスまでお問い合わせください。

■備考 □ 就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。お子様も1人1枚チケットをお求めください。□ 壁際、手摺の近く、バルコニー、上層階の一部のお座席で、舞台・字幕が見えにくい場合がございます。ご了承ください。□ 公演日、席種によっては、お求めにない場合があります。

公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。



交通のご案内

■京王新線(都営新宿線乗入) 新宿駅より1駅、初台駅中央口直結。
KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION (京王線は止まりません。)

■山手通り、甲州街道交差点。首都高速4号線新宿出口・初台出口すぐ。
劇場地下に駐車場があります。ご観劇の際は、駐車場を割引いたします。
(駐車券をお持ちください。)

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1 TEL03-5351-3011

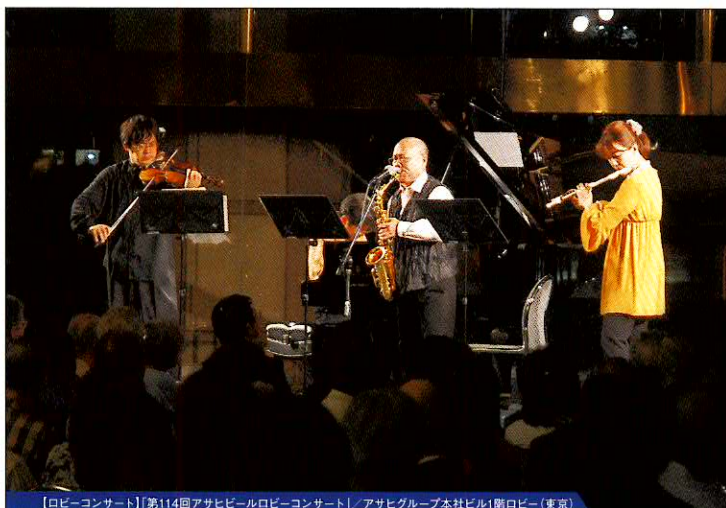
NEW NATIONAL THEATRE, TOKYO/1-1-1 HON-MACHI, SHIBUYA-KU TOKYO JAPAN



最新情報が満載のウェブサイト。是非ご覧ください。

新国立劇場

検索



【ロビーコンサート】「第114回アサヒビールロビーコンサート」/アサヒグループ本社ビル1階ロビー(東京)



【アサヒビール大山崎山荘美術館】「小学生の美術館見学」/アサヒビール大山崎山荘美術館(京都)

ともに創り、ともに広げたい、感動の輪。

アサヒビールは、「アサヒ・アート・フェスティバル」や「ロビーコンサート」の開催、

「アサヒビール大山崎山荘美術館」での展示・イベントなどを通じて、

皆さまとともに、芸術や文化が生み出す感動の輪を、広げてまいります。

Asahi

その感動を、わかちあう。

私たちは、これからも芸術・文化活動を応援していきます。

飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いいお酒。 www.asahibeer.co.jp お客様相談室 ☎0120-011-121 アサヒビール株式会社